

簡易型 腕立て伏せ カウントマシン

本機は得点採点集計装置の表示機を用いた

腕立て伏せをカウント表示するマシンです

取扱説明書

2025 年 7 月 23 日



〒780-0991 高知県高知市宗安寺 591-1

電話：(088) 843-1601 携帯：090-3041-6033

WebSite: <https://shikokudenshokukogei.jp/> E-Mail: info@shikokudenshokukogei.jp

| 重要 |

本機は、適切な安全管理下のもとに実施されるイベント向けのゲーム器具となります。

●想定される事故やケガ

腕立て伏せカウントマシンとして利用する場合、顎や額でボタン押すことになります。

- ✖ ボタン部が破損した状態で使う

- ✖ ボタン部に過度な力を加え破損させる

- ✖

上記は一例になります。

ボタンにクッション性の高いウレタンやタオルで身体への衝撃を和らげることなど責任者の判断で実施してください。

次のページをお読みいただき了承の上安全にご利用ください。

ご利用のお客様へ

弊社の機材レンタルサービスは、この取扱説明書を読み注意・約束を守ってご利用頂ける方を対象にしております。多機能なマシンを利用するには多少の知識が必要です。この説明書には初めての方でも、簡単に利用できるように例を示して書いておりますので最後まで目を通してからご利用ください。

精密機械なので、落下させるなど乱暴に扱うと故障します。取り扱いを誤れば怪我もします。また、取扱説明書（以下、本書）の手順にない使い方をすると、予期せぬ不具合も起こり得ます。更に、本書と異なる使い方でトラブルが発生した場合はサポートにも限界がありますし、常時サポート可能な体制も取っていないので、急なご連絡に対応に対応できない場合もあります。そのため事前に余裕を持ってテストして頂き、本書通りの操作で機械の取り扱いに慣れておいてください。

<注意事項>

- ◆ 本書の一部または全部を無断転載することは禁じています。
- ◆ 本製品は機能追加、並びに品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。継続的にご利用いただく場合でも、必ず本書の最新版をお読みください。
- ◆ 本書につきましては万全を期していますが、万一ご不明な点や誤り、内容の記載漏れなどお気づきの点がございましたら、弊社までご一報ください。
- ◆ 弊社では、本書の内容に従った利用で起こり得る様々なケースを想定して、事前確認を行っています。また、商品発送前にも機器の動作確認をし、お客様のお手元に商品が届いた後のテスト中に不具合があった場合に備え、商品の交換体制もできるかぎり整えています。遠隔地でのレンタルには限界もあります。
- ◆ 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、如何なる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。同様に、本製品の故障などにより人身事故・火災事故・社会的損失などが生じても、弊社は如何なる責任も負いかねます。

目次

[illegible]

1. はじめに

この度は弊社の「簡易型 腕立て伏せカウントマシン」をご利用いただき、誠にありがとうございます。製品の性能をフルに活用していただく為にも、必ず最後までこの取扱説明書（以下、本書）をお読みください。

■安全にご利用いただくための重要事項

<使用上のご注意>

- 取扱説明書（以下、本書）に従い、正しくやさしく操作してください。
- 本書を読まずに、安易に弊社に電話で問い合わせるのはお控えください。
- 機能を理解しないで操作すると、想定外の事態に慌てるとイベントを台無しにし兼ねません。基本に則り、本書をご一読ください。
- 商品は精密機械ゆえ、落とせば故障します。乱暴に取り扱わないでください。
- 本書の手順にない接続をすると、故障の原因になることもあります。
- 本機は防水・防滴仕様ではありません。屋外や水濡れの可能性がある場所では、対策を施してください。
- 本機は、精密な電子部品を多数実装しています。本機の移動および運搬時には、衝撃が加わらないように注意して下さい。
- 本機の設置場所は、直射日光の当たる場所や高温になりやすい場所を避け、なるべく日陰で通気性の良い場所でご使用ください。やむを得ず使用する場合は、熱反射シート等を利用して対策してください。
- 定格電圧は、AC100V、50/60Hz、100W 未満です。
- 電圧の安定しない発電機でのご利用はお控えください。
- 電源の詳細は、「大切な電源について」の項を参考にしてください。
- コードは、機材への挟み込みやなど無理な力が加わらないよう、また発熱体への接触などにご注意ください。
- 異常音や臭いが発生した際はすぐに利用を中止し、電源コードをコンセントから抜いて、至急弊社にご連絡ください。
- 長時間利用しない場合は、電源を切り、電源コードもコンセントから抜いてください。
- 故障と感電事故を防止や、性能を維持するためにも、絶対にケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理・改良が必要なときには、事前に弊社に許可を得てください。
- 配線に足を引っ掛けて転ぶことが無いように人の動きを予期して、配線ルート of 工夫や粘着力の弱い養生テープを使って固定してください。ただし、紙テープ（クラフトテープ）や布テープ（ガムテープ）の使用は粘着剤が残るため禁止とします。特に夏場の屋外は使用厳禁

2. 大切な電源について

- 電源には家庭等で使われる「一般電源」をはじめ、会館など施設の照明電源として用いている「調光電源」のほか、祭りなど仮設会場で使われる「発電機による電源」など、いくつかの種類があります。
- 「一般電源」 以外でも、調節により 100V、50Hz/ 60Hz を供給することができます。ただし、タコ足配線や長いコードで接続すると本来の電圧が得られなくなり、機器が正常に動作しない場合や、配線の発熱に至る場合があります。
- 電線には抵抗があるので、負荷（機器）を接続して電流を流すと電圧を降下が生じます。実際の電圧は、負荷を接続した状態で測る必要があります。テスターでコンセントの電圧を測定し 100V（無負荷電圧）を示していても、電球を点灯させたりすると、電線の抵抗により機器側では電圧は降下します。それを防ぐには、流す電流は少なくして短く太く、更に接続箇所を少なくする必要があります。
- 例えば、イベント等で電気ドラム（コード 30m）を 3 本直列につないで 90mにし、機器を接続してみたら動作しない場合です。負荷（消費電力）が小さい機器なら、殆ど問題はありません。しかしホットプレートなど、消費電力が大きい機器と一緒に使用すると、元が 100V であっても 90m 離れた場所では 80V 以下となることがあります。30m の電気ドラムを 3 本つないだ場合も同様になると考えられ、目的の機器を正常に利用できる保障はありません。



30m の電気ドラムを 3 本つなぐと・・・

- 特に古い発電機の中には電圧変動が大きなものや、ノイズが加わり正常の動作しない場合もあります。



- 会館の壁のコンセントは「一般電源」ですが、照明を明暗させるための調光電源では、100%フルで送っても波形が乱れた電源（電圧が変動する電源）しか供給できないものもあります。壁から直接とる電源ではない場合は、念のため会館職員に「パソコンなどを使っても大丈夫か？」と確認を取ってから利用することをお勧めします。
- 以上のように、電子機器には正しい電気を送るよう、細心の注意が求められます。

3. 各機器の紹介



簡易型 腕立て伏せカウントマシンセット



表示機（表側）



表示機（裏側）



ボタンボックス（コード 5m）



リモコンボタン（コード 5m）



AC アダプタ（12V 2A）

4. 機能の紹介



●ボタンを押したときはアクション

ボタンが押されるとボタン内部のLEDが点灯します。通常は「赤」と「青」をスイッチで選択することができます。「緑」を希望される場合は出荷時の設定となります。

また、同時にブザーが鳴ります。ブザーはスイッチでON/OFFできますが音量調節はできません。

●最大値（到達値）をプリセットから選択

最大値99以外にプリセットの中から最大値を選ぶことができます。最大値に達するとカウントは停止、ブザーも鳴らなくなります。

●リセットの方法は二種類

腕立て伏せをカウントするボタンを長押しすること、もしくは付属のリモコンを使うことで値を初期値にすることができます。

●初期値ゼロを消す

カウントゼロ時にゼロを消すことができます。

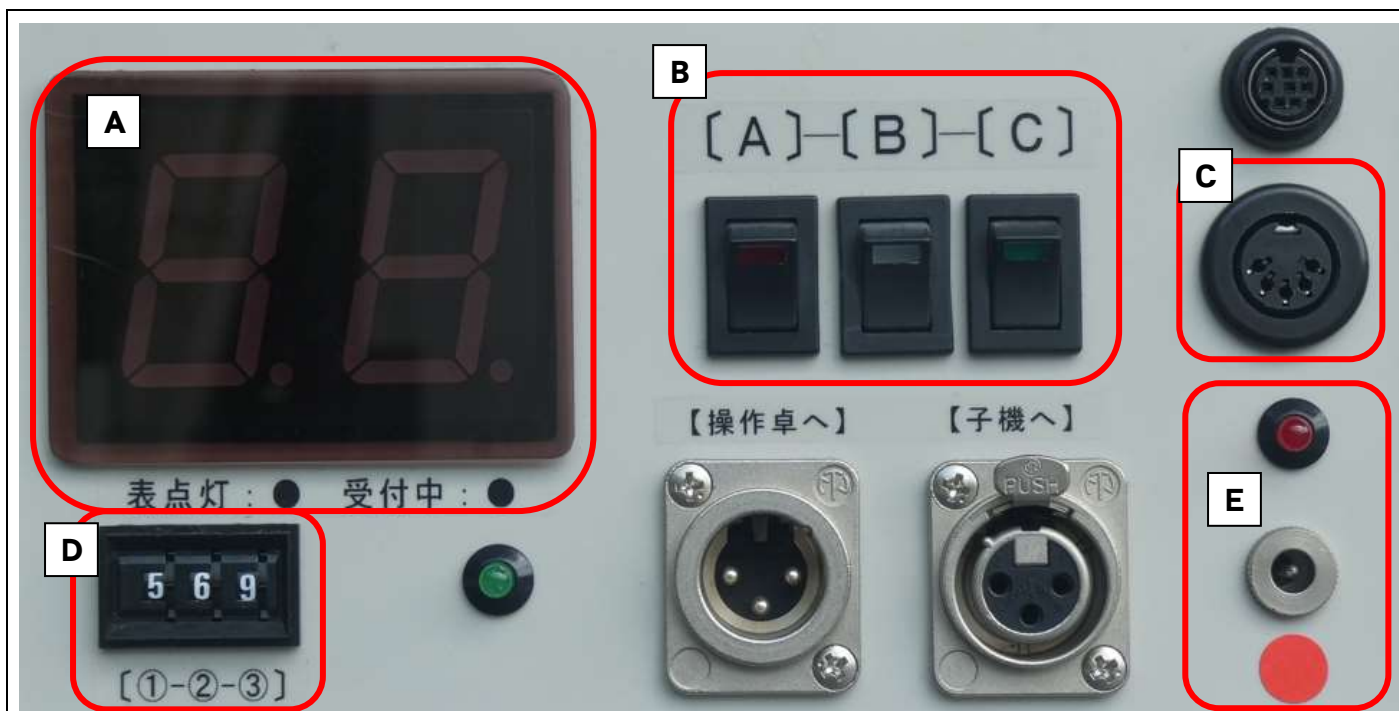


ホームページ埋込のYouTube 動画
動きを確認することができます。

5. 基本セットの内訳

品 名	画 像	数 量
●表示機		1 台
●電源アダプター DC12V2A		1 台
●ボタンボックス 5m		5 台
●リモコンスイッチ 5m		5 本
●説明書（要返却）		一冊

6. パネルの説明



- A - [7セグLED表示] 裏面のモニター 表面と同じ値を表示します。
- B - [設定] 設定スイッチ [A] - [B] - [C]
- C - [制御] 腕立て伏せボタンを接続します。
- D - [設定] 設定スイッチ ①-②-③
- E - [電源] 電源アダプターを経由してコンセントへ接続
※表示機や電源アダプターに電源スイッチはありません。

7. 機器の接続方法（接続写真）

重要 全ての設定と接続を終えてから表示機に電源を投入してください。
設定や配線変更や、片付けの際は電源を切った後に行ってください。



8. 電源接続

	【電源】 表示機や電源アダプターに電源スイッチはありません。 電源アダプターのプラグを表示へ確実に差し込んでください。
	付属の電源アダプター（DC12V2A） ・電源アダプター本体

9. 設定（表示機裏面）とその機能

	【設定】 ・ 1：左側：ゲーム機能（5）＝腕立て伏せカウンター ・ 2：中央：リミット値（6）＝10 が最大となります ・ 3：右側：未設定
	【設定】 ・ A：左側（赤LED）：任意値表示機能 ・ B：中央（緑LED）：リセット時のゼロ表示／非表示 ・ C：右側（黄LED）：未設定

10. ブザーとボタンの光る色



【赤色波動スイッチ】

- ・ ON : ブザーON
- ・ OFF : ブザーOFF

音量調節は出来ない



【黒色波動スイッチ】

- ・ ON : ボタンを押したときに赤色点灯
- ・ OFF : ボタンを押したときに青色点灯

出荷時設定で(緑)を加えた三色の中から二色が切り替えられる

1 1 . 設定

	
① → 5 動作モード(固定) ② → 0-9 リミット値(変更可) ③ → 9 アドレス(固定)	[A] → OFF 任意値表示 [B] → OFF ゼロの非表示 [C] → OFF (固定)
〔設定：A〕 モード 腕立て伏せカウントモードは5 5のまま変更しないでください。 〔設定：B〕 リミット値選択 1 → 最大値：1 2 → 最大値：2 3 → 最大値：3 4 → 最大値：4 5 → 最大値：5 6 → 最大値：10 7 → 最大値：20 8 → 最大値：25 9 → 最大値：50 0 → 最大値：99 〔設定：C〕 アドレス 単体での利用となる為、無関係 9のままご利用ください	〔設定：A〕 任意値表示機能 設定 (①)：十の位 設定 (②)：一の位 設定 (③)：設定なし (③) でゼロを選択するとゼロサプレスOFFで01表示を可能となる 〔設定：B〕 リセット時のゼロをON／OFFできる。OFFの状態ではゼロは表示する 〔設定：C〕 未設定 (OFF) に

1 2 . 動作の確認手順

表示機本体の初期設定は

- ✚ (①－②－③) は、5-6-9
- ✚ (〔A〕－〔B〕－〔C〕) は、OFF、OFF、OFF

腕立て伏せボタン

- ✚ 赤色波動スイッチは ON
- ✚ 黒色波動スイッチは ON

電源を接続する前に

- ✚ 機器が落下しない環境であることを確認
- ✚ 接続部が確実に接続されているか再確認
- ✚ 設定スイッチ (①－②－③) : 5-6-9 を確認
- ✚ 設定スイッチ (〔A〕－〔B〕－〔C〕) : OFF、OFF、OFF を確認

1. 電源 (AC100A) を電源アダプターに接続する
2. 電源アダプターの出力 (12V2A) 側のコネクタを表示機に接続する
3. 起動時にアドレスの設定値 : 9 が点灯して消える アドレスはゲームとは無関係
4. 表示機にゼロが表示されていることを確認する
5. 腕立て伏せボタンを押してみる
6. 押している間、ブザーがなりボタン内の L E D が点灯する
7. 表示機の表示が +1 される
8. もう一度押してみる 連打してみる
9. 最大値 10 で停止する 最大値設定で 6 を選択しているため 10 で停止
10. ボタンを長押ししてみる
11. 値がリセットしてゼロとなる
12. もう一度、ボタンを押す
13. 今度はリモコンでリセットしてみる

- ✓ ボタンの箱が動かないかチェック 固定する
- ✓ ボタンの反応をチェック
- ✓ 必要であればボタンにクッションなどを取り付ける
- ✓ 表示機を机から落下させないように固定する
- ✓ コードに足を引っかけないように養生する (固定)

- ✓ 基本動作の確認を終えてから、必要に応じて最大値、ボタンの色、ブザーの設定を行い、再度テストを行う

1 3. ボタンを固定する

ボタンボックスの底面に 5mm 厚の塩ビ板がついています。

塩ビ板（フランジ部分）に養生テープ等を使用して計測中に動かないように固定します。

また、他の取り付け方法を考慮してボタンの左右には 5.5mm の穴を開けています。



5.5mm の穴が 2 か所
ネジ-ネジ間は 60mm



板の裏には 1mm の生ゴムを貼っています



ベースの板にテープを貼って固定



ベースの板にテープを貼って固定

14. よくある質問と答え

複数台で利用すると動作はリンクできますか

簡易型の為、それぞれが独立したものとなります。

表示機をスタンドに立てることはできますか

できません。得点採点集計装置用の表示機を利用しているため、そのままではスタンドに取り付けることはできません。机の上に置くなどしてご利用ください。

カウントの値は電源を切っても記憶されていますか？

記憶されています。

ブザーの音量調節できますか

できません。ON/OFFはスイッチで切り替えることができますが音量は固定です。テープを貼るならすれば若干下げることができるでしょう。ブザーの穴への詰め物は故障の原因となる為しなないでください。

腕立て伏せボタンの固定は必要ですか

安全のためにも必要です。固定しないで利用すると位置がずれるので怪我の元です。養生テープで四方を貼って固定しましょう。またボタン本体のベース部分にある2カ所の穴(5ミリ)を使ってねじ止めることもできますがネジを締め過ぎて壊さないようにご注意ください。

コード5mの延長はできますか

お問い合わせください

懸垂をカウントしたいのですができますか

ボタンの設置方法を工夫すればできます。設置には、ボタン本体のベース部分にある2カ所の穴(5ミリ)を利用してください。ネジ穴間の長さは60mmとなります。

レンタル品以外に必要なものは

- ・表示機を置くための机や台
- ・電源 AC100V100W程度
- ・養生テープ
- ・カウントを集計し表示するためのホワイトボードなど

あると便利なもの

- ・ボタンを押す際の衝撃を和らげるためのタオルやクッション素材

雨天時に必要なものは何でしょうか

機材は防水や防滴ではありませんので濡れないようにテントをご用意ください。電気製品なので感電事故防止に努めてください。

コードの固定に便利なものは

荷造り用の粘着力が弱い養生テープが仮設の現場では扱いやすく安価です。ガムテープ（布テープ）は夏の屋外などでは粘着剤が残り、あとで手間の掛かることになります。紙テープは更に厄介なので使わないでください。ゴムマットやパンチカーペットなどを利用すると見た目もよく撤去もスムーズに行えます。

15. あと片づけのお願い

【とても大切なこと】

ケーブルの信頼性こそ生命線

プロの方以外、ケーブルは巻かずに
一本ずつ箱に入れてお返しください。

- 正しい8の字巻きができない
- 腕に巻きつけて巻く
- 二つ折りを繰り返して最後に結ぶ
- 極端に小さく巻く



これらはケーブルに癖をつけ、見た目が悪くなるばかりか、スムーズな作業ができないだけでなく、信頼性の低下にもつながります。一度ついた癖は取れません。



巻かずに投げ込んでください



結ぶのは絶対にやめて



正しい巻き方をしないと
左のように癖がつきます。

上記の約束を守って頂く事を条件にレンタルしております。あまりに酷い巻き方や返却状況については、その損害を弁償してもらう場合もありますのでご注意ください。ご協力よろしくお願いいたします。

16. 機材チェックシート（見本）

腕立て伏せカウントマシン機材チェックシート

- この度は、ご利用ありがとうございます。
- 最初に機材数を確認して取扱説明書に従いお取扱ください。
- **利用後のケーブルは巻かずに返却してください。**
- 不明な点がございましたら 090-3041-6033 岡 までお願いします。

レンタル先：	お届け予定日	：	年	月	日
	ご利用日	：	年	月	日
	返却発送日（厳守）	：	年	月	日

品 名	基本数 (追加数)	写真	発送 確認	受取 確認	発送 確認
表示機	1 台 ()				
AC アダプタ (12V2A)	1 台 ()				
ボタンボックス (コード 5m)	1 台 ()				
リモコンスイッチ (コード 5m)	1 台 ()				
説明書（要返却）	一冊				
運送伝票	1 枚				
荷締めベルト	本				

動作確認				
見た目の異常				
（具体的に記入）				

アンケート（○で囲む） とても満足・満足・普通・不満・とても不満

●ご意見、ご希望、ご感想などありましたらご記入ください。後日、メールにてご案内させて頂きますフォームより投稿することもできます。ご協力よろしくお願いいたします。

お問い合わせは

四国電飾工芸

電話 (088)843-1601

携帯電話 090-3041-6033